

地域医療支援病院業務報告書

平成30年10月 5日

山口県知事 様

郵便番号 740-8510  
 報告者 住 所 岩国市愛宕町1丁目1番1号  
 氏 名 独立行政法人国立病院機構  
 岩国医療センター  
 院長 谷本 光音  
 電話番号 0827-34-1000



下記のとおり平成29年度の業務について、医療法第12条の2第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

名 称	独立行政法人国立病院機構岩国医療センター													
所 在 地	岩国市愛宕町1丁目1番1号													
許 可 病 床 数	一般病床		療養病床		結核病床		感染症病床		精神病床		計			
	室	床	室	床	室	床	室	床	室	床	室	床		
	230	530									230	530		
地 域 医 療 支 援 病 院 の 法 定 施 設	区 分		構 造 設 備 の 概 要											
	集 中 治 療 室		主な設備 別紙1のとおり								病床数 21床			
	化 学 検 査 室		主な設備 別紙2のとおり											
	細 菌 検 査 室		主な設備 "											
	病 理 検 査 室		主な設備 "											
	病 理 解 剖 室		主な設備 "											
	研 究 室		主な設備 "											
	講 義 室		室数 2室				収容定員 351人							
	図 書 室		室数 1室				蔵書数 2,453冊							
	救急用又は患者 輸送用自動車		主な設備 患者輸送用自動車								保有台数 1台			
	医薬品情報管理 室		専用室の場合				床面積 12.3m <sup>2</sup>							
			共用室の場合				室と共用							



紹介患者 に対する 医療提供 等	初診患者数 ①	紹介患者数 ②	逆紹介患者数 ③	地域医療支援 病院紹介率 $\frac{②}{①} \times 100$	地域医療支援 病院逆紹介率 $\frac{③}{①} \times 100$	
	9,588人	6,674人	10,099人	69.6%	105.3%	
算定期間	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで					
共同利用	共同利用の実績	C T・・・ 336件(内、紹介 336件) MRI・・・ 501件(内、紹介 501件)				
	共同利用の範囲	各科専用の診察室、手術室、処置室、臨床検査施設(化学・細菌及び病理の検査施設、病理解剖室、研究室)、X線装置(MRI、CT、RI)、集中治療室、講義室、図書室、病歴室、医薬品情報管理室				
	共同利用について 定めた規程の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無				
	利用医師等登録制 度の担当者	職種	統括診療部長			
		氏名	田中屋 宏爾			
	登録 医療 機 関	名 称	開設者の氏 名又は名称	開設者の 住所又は 所在地	主たる 診療 科目	報告者との 経営上の 関係
別紙3		のとおり				
常時共同利用可能な病床数	15床					

救急医療 の提供	重症救急 患者の受 入れに対 応した医 療従事者	職種	氏名	勤務の態様	勤務 時間	備考
		別紙4	参照	常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
	重症救急 患者のた めの病床	優先的に使用した病床			16床	
		専用病床			21床	
	重症救急 患者に必 要な検査 又は治療 を行った 診療施設	区分	床面積	設備の概要	24時間使 用の可否	
		別紙5のとおり		m <sup>2</sup>		
	重症救急患者を24時間体制で受け入れた診療科目			内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、小児科、外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、胸部外科、形成外科、泌尿器科、産科、婦人科、耳鼻咽喉科、皮膚科、血液内科、救急科		
	救急病院の認定状況及び救急医療の実施状況			S43. 2.23 救急告示病院指定 S55. 3. 1 救命救急センター指定 24時間365日 救急患者受入		
救急医療 の提供の 実績	救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数		4,952人 (うち入院を要した患者の数2,728人)			
	その他の救急患者の数		14,999人 (うち入院を要した患者の数2,373人)			
	計		19,951人 (うち入院を要した患者の数5,101人)			

地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修	研修内容	新生児蘇生法 (NCPR) 研修会 外				
	研修実施回数	13回				
	研修生の数	592人				
	研修プログラムの有無	有 ・ 無				
	研修委員会の設置の有無	有 ・ 無				
	研修指導者	氏名	職 種	診療科目	役 職 等	臨床経験年数
		(教育責任者) 藤本 剛	医 師	内 科	臨床研修部長	21年
		(その他) 田中 彰一 外	医 師	消化器内科	医長	29年
	研修を実施した施設	区 分	床 面 積	設 備 の 概 要		
		大会議室	143.15m <sup>2</sup>	プロジェクター、音響設備 大型スクリーン		
地域医療研修センター		294.61m <sup>2</sup>	プロジェクター、音響設備 大型スクリーン			
岩国医療センター附属看護学校 大教室1		152.68m <sup>2</sup>	プロジェクター、音響設備 大型スクリーン			

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法	管理担当者の氏名	責任者	統括診療部長 田中屋 宏爾		
		その他の担当者	診療情報管理士 花岡 ちか子		
	診療に関する諸記録(病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等)	保管場所	管理課、各病棟、各科診察室、診療情報管理室		
		分類方法	患者番号順		
	病院の管理及び運営に関する諸記録	区分			保管場所
		共同利用の実績			企画課 地域医療連携室
		救急医療の提供の実績			企画課 地域医療連携室
地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績			企画課 地域医療連携室		
閲覧実績			企画課 地域医療連携室		
紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする書類			企画課 地域医療連携室		
診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧	閲覧担当者の氏名	責任者	副院長 牧野 泰裕		
		その他の担当者	専門職 山田 耕司		
	閲覧場所	医療相談室3			
	閲覧手続	希望者はあらかじめ所定様式にて申請し許可を得る。			
	閲覧件数	医師	0件		
		歯科医師	0件		
		地方公共団体	0件		
その他		0件			
計		0件			
医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催	開催回数	4回			
	委員会における議論の概要	地域への医療の提供に関する当院の役割 等			

患者相談	患者相談を行う場所	企画課、地域医療連携室	
	主な担当者	専門職 山田 耕司、 社会福祉士 來見 隆昭、 看護師長 竹山 淳子、 等	
	相談件数	10,229件(地域医療連携室)	
	相談の概要	・転院、転所の相談 ・退院への不安にかかる相談 ・在宅ケアの相談 等	
その他の 地域医療 支援病院 に求めら れる取組	病院の機能に関する評価	評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
		評価を行った機関名	日本医療機能評価機構
		評価を受けた時期	平成11年3月15日 (平成26年6月6日更新)
	病院の果たしている役割に関する情報発信	情報発信の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
		情報発信の方法及び内容	自院の診療機能や取り組みなどをホームページ及び広報誌にて情報発信している
	退院調整	退院調整部門の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
		退院調整の概要	転院や退院に向けての支援
	地域連携の促進	地域連携クリティカルパスの策定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
		地域連携クリティカルパスの種類及び内容	脳卒中地域連携クリティカルパス、大腿骨頸部骨折地域連携クリティカルパス、5大がん地域連携クリティカルパス
地域連携クリティカルパスを普及させるための取組の概要		利用件数向上のため、地域の医師等(開業医等)への説明会を年2回開催。	

注 1 報告者の住所及び氏名は、法人にあっては、その主たる事務所の所在地並びに名称及び代表者の氏名を記入すること。

2 報告者の氏名を自署したときは、押印することを要しないこと。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。